

FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース
2024年11月6日

ファンティックとカネット、2024シーズンのMOTO2クラス・ランキング2位を確定。



ファンティック・レーシング MOTO2 のスターライダー、アーロン=カネットは今シーズン 3 勝を記録し、最終戦を待たずして 2024 年度のランキング 2 位を確定させた。

ポルトガル、インドネシア、タイの 3 戦における見事な勝利、合計 7 度に及ぶ表彰台、5 度のポールポジション。アーロン=カネットはファンティック・レーシングにおける 1 年目に鮮烈な印象を残し、2024 年度のランキング 2 位を、最終戦を残して確定させた。

マレーシア GP でのカネットは、まず練習走行での総合 6 位を記録した。トップにわずか 0.263 秒差と肉薄していたものの、予選終盤でマシンの姿勢を乱してしまい、予選結果は 13 位。しかしレースには自信を持って

臨み、決勝の前半戦は中団でのレースを展開し、残り 11 周から徐々に順位を上げると、最終的には 8 位に入賞。今年の成長ぶり、確実な結果を残せる走りを改めて印象付けたのだ。

ザビ=カルデラスは 26 番手グリッドからのスタートで、徐々に順位を上げながらの 21 位となった。

マレーシア GP が開催されたセパンが 2024 年のワールドツアーの最終戦となった。ヨーロッパに戻っての最終戦、バレンシア GP は当該地域を襲った大洪水の影響を受けキャンセルとなり、代替戦はまだ決まっていない。ファンティック・レーシングは、アーロン=カネットの故郷でもあるこの地での惨事に心からお見舞い申し上げたい。この週末は 25 歳の若者にとっても遠く離れた地でレースを続けることは容易ではなかったはずだが、見事な結果を残したと考えてている。



アーロン=カネット：ファンティックで走り始めた最初の年にランキング 2 位に入れたことは、本当に誇らしいよ。我々は最善を尽くしてきたし、だからこそチームのみんなに心からお礼を申し上げたいね。セパンは路面のコンディションがコーナーごとに異なっているような状況で、攻め込むのは難しかった。だからレースでは無理をして転倒するようなリスクを負うよりは、いいペースで確実に周回することを選んだんだ。今週末は僕個人にとっては、バイクに乗るということではなく、本当に個人的な意味で、厳しい週末だったんだ。故郷のバレンシアで起きたことはもう言葉にできないほどだよ。何とか気を紛らわそうとはしたけれども、すべてを失ってしまった人々や被害者の家族たちのことを考えずにはいられなかった。

ザビ=カルデラス: 厳しいレースで、スタートに失敗した後はなかなかグリップ感を掴み切れないままだった。最終戦に集中するだけだ。

ロベルト=ロカテリ (ファンティック・レーシング Moto2 チームマネージャー): 我々は、最終戦を残してアーロン=カネットとともに今シーズンのランキング 2 位を獲得できたことに大変誇りを持っている。この結果はもちろん、チーム全体、そしてそれをバックアップしてきたファンティック社によるものなんだ。何よりもうれしいのは、アーロンがシーズンを通して大きく成長し、またこのマシンとのカップリングが本当にうまくいったことだ。セパンは彼にとって今シーズンでも最も難しいサーキットだったはずだが、ランキングを確保するのに十分なポイントを獲得して見せた。ザビは何とかレースを終えることができたが、少なくともスタート順位よりは上位でフィニッシュできたし、最終戦でシーズンをよい形でまとめられるよう願っているよ。

